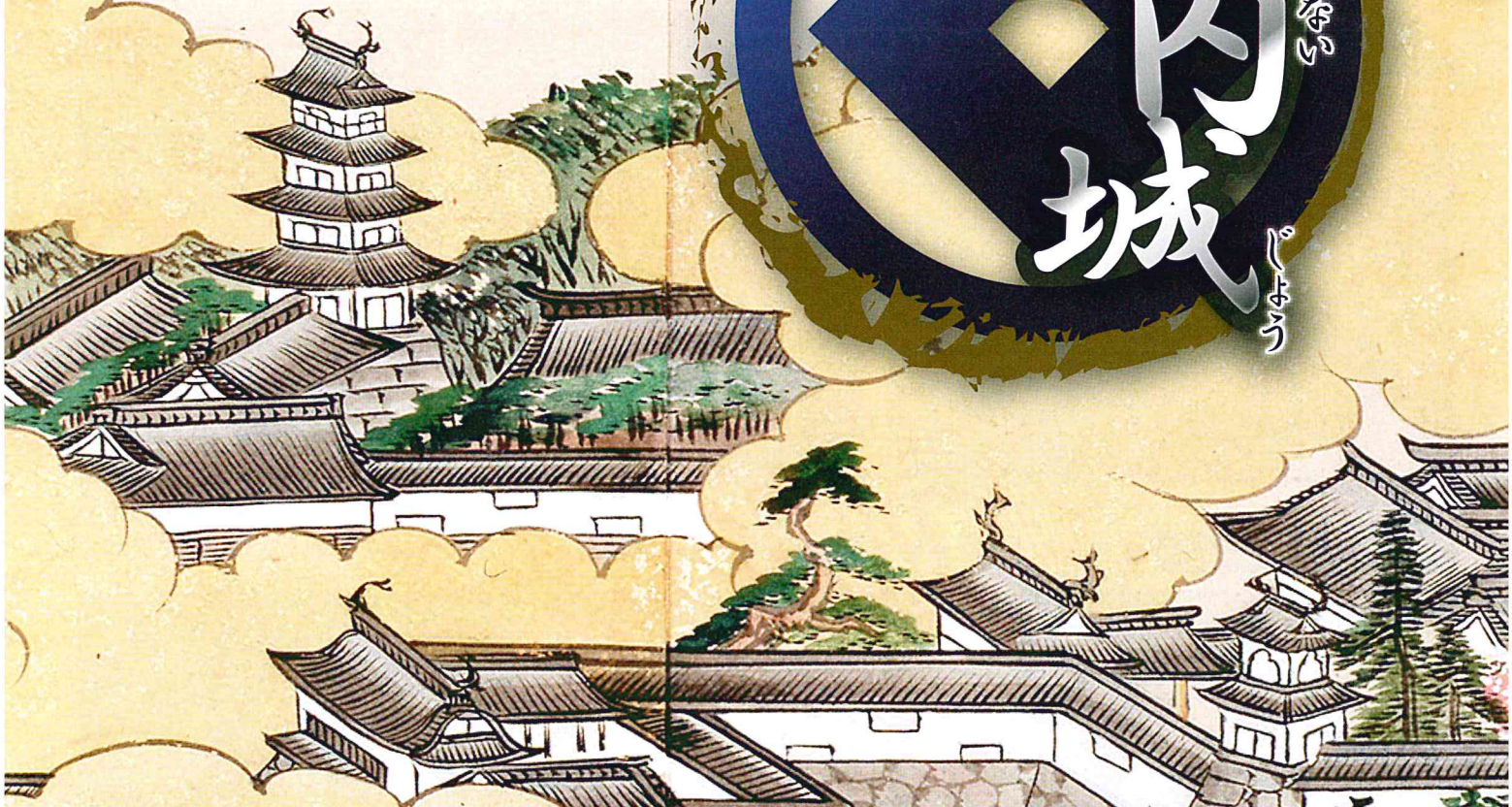


日本100名城

おおいた



平成30年度
大分市歴史資料館
第37回 特別展

会期

10.5 ▶ 11.25

【記念講演会】

11.4 (日) 13:30~

基調講演 「府内城の魅力-天守・櫓・縄張-」

講師 佐藤 大規氏 (広島大学総合博物館)

場所 大分市歴史資料館 講座室

料金 無料 ※参加者は、当日の観覧料が無料になります。

【展示解説講座】

10.21 (日) 14:00~

場所 大分市歴史資料館 講座室

料金 無料 ※受講者は、当日の観覧料が無料になります。

【開館時間】(入館は16:30まで) 【開催期間中の休館日】
9:00▶17:00 10/9 (火), 15 (月), 22 (月), 29 (月) 11/12 (月), 19 (月)

【観覧料】※団体は20名以上 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と、その介護者は無料
※入館時に受付で手帳を提示して下さい

大人200円(団体150円) 高校生100円(団体50円) 中学生以下 無料

大分市歴史資料館 〒870-0864 大分市大字国分960-1

☎097-549-0880 ☎097-549-5766



■主催：大分市教育委員会／大分市歴史資料館
■後援：大分合同新聞社／NHK 大分放送局／OBS 大分放送／TOS テレビ大分／OAB 大分朝日放送
エフエム大分／J:COM 大分ケーブルテレコム／月刊・シティ情報おおいた／公益財団法人日本城郭協会



御城下絵図(大分市歴史資料館)



平成 30 年度 大分市歴史資料館 第 37 回 特別展

日本 100 名城 大分府内城

府内城は、安土・桃山時代に築城が始まり、福岡藩の儒学者である貝原益軒(1630 - 1714)が江戸時代はその姿を見て「頗る大なり」と評した城郭です。

本展覧会では、天守が現存する 12 の城の復元模型や、安土城・姫路城の資料などから、府内城の実像に迫ります。

I. 近世の城 それは、安土城から始まった。



安土城図【大阪城天守閣】



大坂城図屏風【大阪城天守閣】

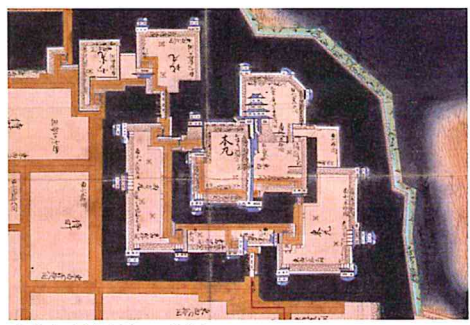


肥前名護屋城図屏風【複製】【佐賀県立名護屋城博物館】

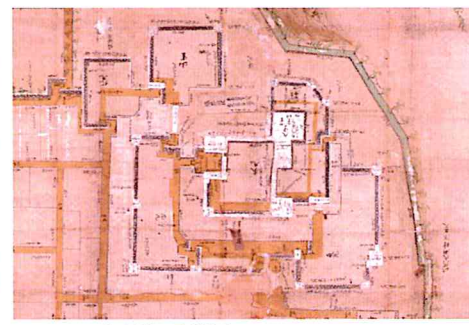


江戸図屏風(左隻)【複製】【国立歴史民俗博物館】

II. 府内城の姿 天守のつくりと天守曲輪(本丸で一際高い場所)の広さは、国宝・姫路城とほぼ同じであった。



豊後府内城之絵図【複製】【大分市歴史資料館・原本内閣文庫】

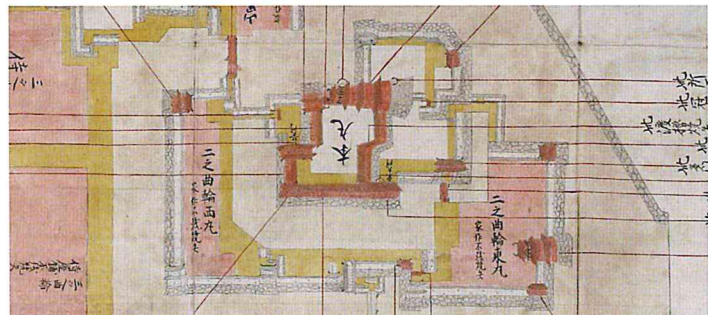


府内城下町絵図【大分大学学術情報拠点(図書館)】

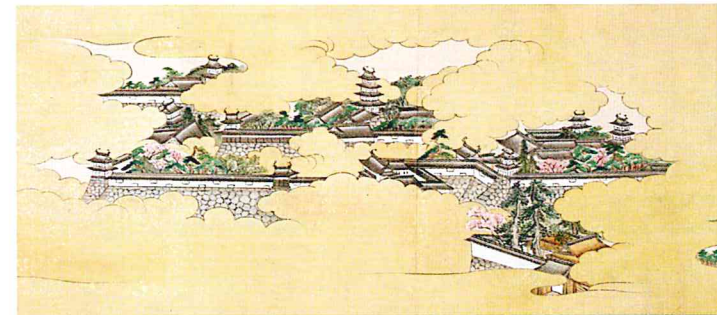


復元 CG 鳥瞰図【復元：佐藤大規 制作：株式会社エス】

III. 府内城と災害 府内城の復旧には、幕府の許可が必要とされた。



豊後国府内城絵図【大分県立先哲史料館】



御城下絵図【大分市歴史資料館(大分市指定有形文化財)】

IV. 日本 100 名城 現存 12 天守を見比べる。(公益財団法人 日本城郭協会)

